

【応急仮設住宅本町団地の跡地利用】

仕事・学びの場（仮称）を建設し、町内外の人たちが学びと仕事を通じてつながることができる場をつくりま

本町団地の跡地と、仮設住宅の部材を再利用することで、東日本大震災の歴史を風化させず、広く継承していくことを目指します

令和5年2月オープン予定

★共用棟

ワーキングスペースとしてパソコンを使って、仕事ができたり、オンラインで遠隔地とつながって講座を開催します。勉強スペースにも利用可。



★オフィス棟（大、小）

町外の人たちがオフィスとしても利用可能だったり、町内の人たちも会議や勉強、仕事をするスペースとしても利用可。



①から見たイメージ案



②から見たイメージ案

★展示棟

木造仮設住宅を一戸再現跡地の活用と内部に震災時の後方支援などの記録を展示。



問合せ先：住田町企画財政課
政策推進係 ☎：46-2114

★滞在体験棟（大、小）

町外の人たちに住田を知ってもらうために、**お試しで暮らしてもらう一時的な住居。**利用しながら、町内で仕事をする人も想定。

※短期の場合は町内の宿泊施設を紹介